あさがお

広報紙『あさがお』第 28 号　令和 6 年 10 月 1 日発行
社会福祉法人　名張厚生協会　名張養護学園
〒518-0721　三重県名張市朝日町 1263-3
TEL0595-63-0717　Fax0595-63-0721
https://www.nabari-kosei.or.jp

「招待旅行」

DMG 森精機株式会社様に招待頂き、今年も保養所を利用した招待旅行に行ってきました。今年度は男子ユニットと若葉の子ども達が参加し、男子メンバーだけで楽しんできました。1 日目は阿児の松原海水浴場に行きました。初めて海で遊ぶ子が多く、ドキドキしながら身体を動かし、海を満喫していました。保養所は一軒家のコテージに泊まりました。夕食は BBQ で、子どもたちと職員がたくさんのお肉や野菜を焼きながら頂いてきました。

２日目は二見興玉神社を散策し関ドライブインで昼食を取り帰園しました。楽しい旅行に招待して頂き、とても感謝しています。ありがとうございました。（北畠）

巻 頭 言

今年も半年が過ぎました。暑い日が続き、例年より秋の気配を感じるのが遅くなった気がします。

みなさんは、秋の気配や秋をどんな時に感じるでしょうか。朝夕の涼しい空気、風、香り、空の色、月、雲の形、草木の変化、虫の声、秋の味覚、それとも青春時代の懐かしい思い出？・・・。やはり、季節感や気配などは、一言では言えない、なんとなく五感で丸ごと感じるものかも知れません。

ところで、よく職場風土の醸成と言われますが、職場の風土とはどんなものなのでしょうか。

仕事に対する姿勢？　働く人の表情？　ふるまい？　会話の内容やトーン？　施設の環境？　・・・。実に様々な空気感が職場の雰囲気や風土を作り上げているように思います。

これからも、五感を通して、家庭的な養育の場にふさわしい温かい職場の空気感や風土の醸成に努めたいと思います。

施設長 杉森 弘章

現在の入所児童数
本園
25名／定員30名
地域小規模「若葉」
3名／定員6名

キャンプ便り

『デイキャンプ』
7 月 25 日(木)
亀山市　石水渓

学園デイキャンプに若葉からも 1 名参加してきました。昨年は若葉から 1 泊 2 日でキャンプに行きましたが、暑すぎた為今年は時期をずらして実施を検討しています。しかしデイキャンプといえども、今年も連日猛暑が続いており当日もうだるような暑さの中、実施しました。

参加したのは高校生の男の子だったので、職員との買い出しをお手伝いしてからキャンプ場へ向かいました。到着後、学園の児童もほどなく合流し、さっそく昼食のカレー作りを始めました。縦割りのグループに分かれ、皆で協力しながら野菜を切ったりお米の準備をしました。普段は料理の手伝いをする機会があまり多くはありませんが、職員に教えてもらいながら準備を進めました。かまど班が汗だくになりながら火おこしをし、そこに大鍋のカレーが見事に並んでいました。無事に完成し、暑い中でしたが自分達で作ったカレーは格別の味がしたのではないでしょうか。

昼食後は、近くの川で水遊びをしました。年齢の高い子たちは上流まで歩いていき、小さな滝のようになった所から少し深めの所へ何度もダイブしていました。川の水はとても冷たかったですが、入っていると段々慣れていき時間の許す限り楽しみました。

若葉の児童は普段あまり学園の児童と交流する機会がないのですが、年齢が近いこともあり、すぐに仲良くなり一緒に遊んでいる姿が見られました。ぜひ来年も一緒に参加出来ればいいなと思います。（増井）

恒例行事

『がくえんまつり』
8 月 24 日(土)
園庭･地域交流スペース

今年はコロナ禍前のような賑わいが戻り、盛大に開催されました。地域の方々や里親さんなどの多くのご参加があり、学園の子どもと職員を合わせて総勢 154 名で“真夏のお祭り会場”を楽しみました。冒頭から「119 団アンシンダー」のショーが行われ、防火・防災・救命について楽しい歌やダンスとともに大切さを呼びかけてくれました。子どもたちも興味津々な様子で釘付けになっており、会場のボルテージが一気に上がったこと間違いなし！

その後は、楽食会さんや主任児童委員さんのご協力で、スーパーボールすくい・スカットボール・つりっこ・ブレスレットづくり・クイズゲームなどの模擬店が開かれ、またチョコバナナ・かき氷・綿あめも提供し、どのブースも列ができ大賑わいでした。

たくさん景品をゲットすることができて、美味しいものもたくさん食べて面白いゲームもできて、とても楽しいひとときとなりました。来年もこのような楽しいがくえんまつりが開催できることを願います。（山本）

ユニット便り

『ダム見学』
8 月 21 日(水)
青蓮寺ダム

小学生８名が青蓮寺ダムを見学しました。夏休みのイベントとして開催されており、最初にダムの役割や歴史について学びました。映像を見た後にスタッフさんのお話があり、その後、ダム全体の見学をしました。管理所や操作室に入らせてもらい操作パネルや地震計測器を見たり、双眼鏡でダムを観察しました。

そしてキャットウォークを歩いてモノレールに乗り、ダム内部にも入りました。キャットウォークは全２００段の階段だったのですが、帰りは子どもたちの希望によりすべて上りきることができました。子どもたちのエネルギーや好奇心はすごいです！

ダム内ではきちんとスタッフさんの話を聞いて落ち着いており、興味津々に質問している子もいました。怪我もなく楽しい１日となりました。(山本)

『オセロ＆将棋大会』
8 月 20 日(火)
地域交流スペース

今回もオセロで優勝した子のユニットと、将棋で優勝した子のユニットが賞品をゲットできます。優勝賞品のぶどうを目指して頑張りました。

将棋の参加者はそれぞれ「う～ん…」「ああ、そうか…」とつぶやきながら頭をフル回転させて指していました。中学生の女の子が見事に優勝しました。「ミスしてくれたから勝てた」と謙遜した優勝コメントでした。

オセロは低学年の子も参加しましたが、抽選の結果、全員年上のお兄さんお姉さんと１回戦で当たってしまいました。でも諦めずに最後まで戦いました。優勝は高学年の女の子でした。テレビゲームのときと比べて、みんなの喜怒哀楽の表現が全然違っていて、真剣勝負！って感じでした。(政本)

季節行事

『お月見会』
9 月 21 日(土)
地域交流スペース

今年は十五夜が 9 月 17 日、満月は 9 月 18 日と一日違いとなってしまいましたが 2 日間ともとても綺麗なお月様が出ていました。皆さんは見ることができたでしょうか？（私は十五夜＝満月なのだと勘違いしていました。）

学園のお月見会は 9 月 21 日に子ども達とお団子作りをしたり、子ども達が考えてくれたお月見にまつわるクイズ大会をしたりする予定だったのですが諸事情により急遽中止となってしまいました。お月見会も回数を重ねてきたので、お団子作りをしたら皆上手になっていたのでは？と思います。一緒に作ることができず残念でしたが、お団子は栄養士さんと職員で作り美味しくいただきました。（宮田）

里親なんでも相談所「ほっこり」

・里親になりたい
・子どものことを相談したい
～お気軽にご相談下さい～

来所・訪問・電話相談
月～金　9：00～17：00
電話：0595 - 41 - 1144
e-mail：n.satooyahokkori@n-kosei.jp

学園に併設されている、
地域の子ども・家庭のための相談窓口です！

児童家庭支援センター「あかり」

【相談方法】

＊電話　42-8331
＊来所　9時～18時受付
＊訪問　9時～18時受付
＊メール　ホームページで受付

子育てのこと、家庭のこと…
一人で悩まないで
一緒に考えていきませんか？

たくさんの・ご寄附・ご寄贈ありがとうございました♪

※令和６年７月１日～９月30日

順不同・敬称は省略させていただいております

《個人》

坂田陽子　辻敏充　福森雅樹　堀内節生　古川眞一
堀内茂　松本厚子　齋藤美穂　阿部友洋　濱良樹
匿名

《団体》

マルハン　スウィッチ　関東ラーメン　堀井内科
キング観光　フラワーボックス　ブックスアルデ
チュチュアンナ

＝名張養護学園の理念＝

「すべての人を尊重し、
児童の最善の利益を守り、
より積極的に支える」

＝基本目標＝

子どもたちに夢を！歩む先に笑顔を！
～日々の温かみある支援が子ども達の
生き生きとした生活となるように！～

編集後記

今年はパリオリンピック・パラリンピックの開催がありました。皆さんは何か観戦した競技はありましたか？私は子どもの頃はスポーツ観戦に興味がなかったのですが、バスケットや柔道、スケボー等々、テレビでリアタイ視聴しました。次回のロスオリンピックでは外れてしまうようですが、ブレイキンはルールの把握ができないながらも楽しめました。（宮田）